

学校法人大阪電気通信大学
創立80周年記念事業募金趣意書

80th
ANNIVERSARY
OECU & OECU HS



寝屋川キャンパス新棟建築整備事業 完成イメージ図



学校法人 大阪電気通信大学

大阪電気通信大学

大阪電気通信大学高等学校



学園創立80周年記念事業募金へのご支援のお願い

平素より学校法人大阪電気通信大学に対して、温かいご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

学校法人大阪電気通信大学は、1941年に創立し、2021年に創立80周年を迎えます。本学園は、草創期から電気・通信分野の教育事業を基とし、戦後の高度経済成長期を経て現在に至るまで実学を身に付けた有為な人材を育成し、高等教育機関として社会に貢献してまいりました。

現在、大学では、全学部で情報教育を深化させAI・IoT時代の新たな実学教育をめざすことを社会に発信しております。大学にICT社会教育センターを新たに設置し、2020年度より小中学校でスタートするプログラミング教育の人材育成のため、各自治体とプログラミング教育に関する連携協定を結び、小中学校教員向けプログラミング講習会を開講するなど、情報教育を通じて教育資源を社会に還元しております。

一方、高等学校では、大阪電気通信大学をはじめとする大学への進学や教育連携を深めていくとともにIoT関連の教育をさらに推進し、高等学校の魅力を高める活動を進めております。

こうした新たな取り組みをふまえ、本学園のアイデンティティを明確にし、更なるブランド力向上を図るため、2018年秋に新たな学園シンボルマークとタグラインを制定しました。

この度、本学園は、創立80周年記念事業として、超スマート社会(Society5.0)の到来に備え、大学においては、情報教育を中心に学部学科の枠を越えた複合的な学域の教育研究活動を推し進めるため、寝屋川キャンパス新棟建築整備事業を行います。また、高等学校においては、IoT関連教育の充実のため、教育設備機器整備事業を行います。

本学園といたしましては、経費節減など自助努力に努め、健全な財政状況の維持を図りながら計画を進めておりますが、学納金のみに依存する資金計画は、大変厳しい状況であります。

一連の事業資金につきましては、何分にも多額の資金を要する事業となることから、本学教職員はもとより、卒業生、保護者、退職教職員や厚志の方々、また企業の皆さまにご助力をお願いする次第です。

現在の厳しい社会・経済情勢のもとでのお願いで、誠に恐縮ではありますが、寝屋川キャンパス新棟建築整備事業ならびに高等学校教育設備機器整備事業の趣旨にご理解いただき、本学園の更なる発展のため、この募金にご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

学園創立80周年記念事業募金

寝屋川キャンパス新棟建築整備事業

寝屋川キャンパスは、1960年(昭和35年)から校地・校舎整備を開始し、1961年(昭和36年)に大阪電気通信大学を開設しました。戦後の高度経済成長期から電気工学や通信工学など最先端のエレクトロニクスの分野で実学を身につけた有為な人材を育成し、世の中に輩出してまいりました。

今後、AIやIoTの活用が急速に進展する中で情報教育を中心に工学・情報・通信など複合的な学域を教育研究する拠点を新たに構築するため、創立80周年記念事業として「寝屋川キャンパス新棟建築整備事業」を進めてまいります。

新棟は「オープンド・キャンパス」のコンセプトのもと、壁のないフルオープンな学びのスペースを設置します。学部や学科の垣根を越え、学生や教職員の双方の交流がこれまでにない研究や発見を生み出し、新しい学びのスタイルを創造いたします。

プラン・コンセプト

新棟の1階は事務部門を集約し、学生の利便性向上を図ります。2階、3階は主に教員室、研究室、実験室やプロジェクトルーム等を備え、研究棟としての機能を集約しています。新棟の中央には約130mにわたって学生の行き交う通路(パサージュ)を配置。パサージュの各所に椅子や談話スペースを設置し、学生が集う場所を提供します。パサージュ側からは研究室の様子が見えるよう設計し、教育・研究活動を可視化します。また、教室が主であるJ号館(教育棟)及び学生の厚生施設が主であるZ号館(厚生棟)と接続することにより、学生及び教職員の利便性が向上するとともに、相互のコミュニケーションが促進されるキャンパスに整備します。

■寝屋川キャンパス新棟概要

建築面積：約9,200㎡

延べ床面積：約19,500㎡

高さ：16.555m

階数：地上3階建

構造：鉄骨造(体育館のみ木造)

施設：(1階)事務室、教員室、研究室、実験室、体育館、会議室、

3D造形先端加工センター

(2～3階)教員室、研究室、実験室、

プロジェクトルーム等

時期：(第1期)2020年6月供用開始予定

(第2期)2022年4月供用開始予定

竣工時期、フロアプラン等は今後の検討により変更となることがあります。



寝屋川キャンパス新棟外観イメージ図



寝屋川キャンパス新棟内観イメージ図

高等学校教育設備機器整備事業

高等学校は、将来を見すえて、IoT教育関連の教育を充実し、教育環境をより整備するために創立80周年記念事業として「高等学校教育設備機器整備事業」を進めてまいります。

学園創立80周年記念事業募金概要

1. 募金名称: 学園創立80周年記念事業募金

2. 募金対象事業

- (1) 大阪電気通信大学寝屋川キャンパス新棟建築整備事業
- (2) 大阪電気通信大学高等学校教育設備機器整備事業

3. 募集期間: 2019年10月1日～2022年9月30日(3年間)

4. 募金目標額: 3億円

- (1) 大阪電気通信大学寝屋川キャンパス新棟建築整備事業 2億7千万円
- (2) 大阪電気通信大学高等学校教育設備機器整備事業 3千万円

5. 募金対象: 募金事業に賛同する個人、法人及び団体

6. 募金金額:

- (1) 個人: 1口1万円以上(できれば複数口のご協力をお願いします。)
1口未満のご寄付につきましてもありがたくお受けいたします。
- (2) 法人/団体: 1口10万円以上(できれば複数口のご協力をお願いします。)
1口未満のご寄付につきましてもありがたくお受けいたします。

7. 申込方法:

個人

■インターネット募金

本学ホームページから「クレジットカード」・「ネットバンキング(Pay-easy)」・「コンビニ支払」からお選びいただくことができます。

詳しくは右のアドレスより、ホームページをご覧ください。 <https://www.osakac.ac.jp/>

■金融機関からの払込(振込)

- (1) 募金趣意書に添付されている「寄付申込書」にご記入のうえ、同封の「返信用封筒」にて郵送下さい。
- (2) 同封の振込用紙に必要事項をご記入のうえ、最寄りの銀行またはゆうちょ銀行でお振込下さい。

※下記の指定銀行またはゆうちょ銀行をご利用いただければ支払手数料は不要です。

【指定銀行】三菱UFJ銀行・りそな銀行・三井住友銀行・関西みらい銀行

法人・団体

法人、団体のご寄付は、手続き方法が異なりますので、お手数ですが記念募金推進室までご連絡をお願いします。

税制上の優遇措置

個人

■所得税の控除

「税額控除制度」と「所得控除制度」の2種類があります。所得税率や控除上限額等を勘案し、「税額控除」と「所得控除」の有利な方を選択下さい。所得に応じた控除額の目安は本学ホームページにて確認いただけます。

①税額控除制度

寄付金額^{*1}が2千円を超える場合、その超えた金額の40%に相当する額が、当該年の所得税から控除されます。

$$(\text{寄付金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times 40\% = \text{所得税控除額}^{\ast 2}$$

※1. その年の総所得金額などの40%が上限。

※2. その年の所得税額の25%が上限。

②所得控除制度

寄付金額^{*1}が2千円を超える場合、その超えた金額は、当該年の所得から控除されます。

所得控除等の詳細(確定申告書作成等)につきましては、国税庁のホームページまたは所管税務署でご確認下さい。

■住民税の寄付金税額控除(大阪府個人府民税控除対象寄付金)

本学にご寄付いただいた方で、次の自治体にお住まいの方は、個人住民税の寄付金税額控除を受けることができます。

①個人府民税(大阪府)

$$(\text{寄付金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times 4\%^{\ast 2} = \text{住民税控除額}$$

②個人市民税(寝屋川市・東大阪市)

$$(\text{寄付金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times 6\% = \text{住民税控除額}$$

※1. 控除の対象となる寄付金の額は、総所得金額等の30%が上限となります。

※2. 政令指定都市は2%となります。

寝屋川市・東大阪市以外にお住まいの方は、お住まいの自治体にご確認下さい。

—個人住民税の控除を受けるための手続き—

個人住民税の寄付金税額控除は、所得税の確定申告をすることにより適用を受けることができます。ただし、所得税の確定申告をせずに住民税の寄付金税額控除のみを受けられる場合は、お住まいの各自治体に報告して下さい。

大阪府: <http://www.pref.osaka.lg.jp/zei/alacarte/kojnfmin.html#kihukin>

法人

寄付金全額を損金算入できる「受配者指定寄付金制度」と一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で一定金額まで損金算入できる「特定公益増進法人に対する寄付制度」のいずれかを選択いただけます。「受配者指定寄付金制度」をご利用の場合は、受領書がお手元に届くまで2ヶ月程度要しますのでご了承下さい。

顕彰について

■芳名録の作成(記載に承諾をいただいた方のみ)

ご寄付いただいた方のご芳名を学園広報紙ならびにWEBサイトに掲載させていただきます。

■寄付者芳名板の作成(記載に承諾をいただいた方のみ)

10万円以上のご寄付をいただいた個人・法人・団体は、「寄付者芳名板」に刻名し、未永く顕彰いたします。

■個人・法人・団体で100万円以上のご寄付をいただきますと寄付者芳名板に刻名、称号(個人のみ)・感謝状・記念品を贈呈します。

【個人の場合】

称号種別	ご寄付の累計金額	内 容
特別荣誉賛助員	1,000万円以上	○称号の授与
荣誉賛助員	500万円以上	○感謝状と記念品の贈呈
名誉賛助員	300万円以上	○毎年「賛助員の集い」に招待
賛 助 員	100万円以上	○「称号」を贈呈された賛助員のご芳名を寄付者芳名板とWEB芳名板に記載(匿名希望者は除く)

【法人の場合】

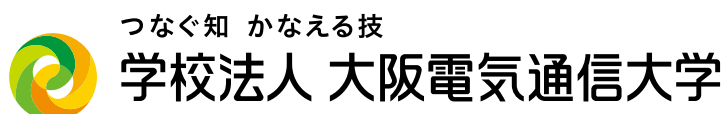
ご寄付の累計金額	内 容
100万円以上	○感謝状と記念品の贈呈 ○法人名を寄付者芳名板とWEB芳名板に記載(匿名希望者は除く)

●その他

寄付金に対するお問い合わせやその他のご連絡は、下記までお願いします。

学校法人大阪電気通信大学
法人事務局記念募金推進室

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8
TEL : 072(824)1131(代) FAX : 072(824)1141
[平日] 9:00~17:00
Email : bokin@osakac.ac.jp



大阪電気通信大学

寝屋川キャンパス

工 学 部 電気電子工学科／電子機械工学科／機械工学科／
環境科学科／基礎理工学科／建築学科
情報通信工学部 情報工学科／通信工学科
大 学 院 工学研究科
〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8

四條畷キャンパス

医療福祉工学部 医療福祉工学科／理学療法学科／
健康スポーツ科学科
(2020年度より学部・学科名称変更)
医療健康科学部 医療科学科／理学療法学科／健康スポーツ科学科
総合情報学部 デジタルゲーム学科／ゲーム&メディア学科／
情報科学科
大 学 院 医療福祉工学研究科／総合情報学研究科
〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70

駅前キャンパス

金融経済学部 資産運用学科
〒572-0837 大阪府寝屋川市早子町12-16

ホームページ <https://www.osakac.ac.jp/>

大阪電気通信大学高等学校

普 通 科 進学コース／健康スポーツコース
電子工業科 理数コース(特進)／電子情報コース／
医療電子コース／デジタルゲーム開発コース

(2020年度より学科・コース名称変更)

普通科 アドバンスコース(選抜)／進学総合コース／
メディア情報コース／健康スポーツコース
工学科 理数コース(特進)／ロボット機械コース／IoT情報通信コース／
医療電子コース／デジタルゲーム開発コース

〒570-0039 大阪府守口市橋波西之町1-5-18
ホームページ <https://www.dentsu.ed.jp/>